

令和3年度

教員免許状更新講習

募集要項



神戸女子大学
KOBE WOMEN'S UNIVERSITY

目次

1. 教員免許更新制とは	2
2. 受講資格	2
3. 申し込み～受講までの流れ	4
4. 講習一覧	5
5. 受講料	11
6. 講習会場	11
7. 受講申し込みの取り消しについて	11
8. 注意事項	11
9. 履修(修了)認定	12
10. 個人情報の取り扱いについて	12
11. 申込書類提出先・お問い合わせ先	12
【参考】Web 登録画面の見本	13

1. 教員免許更新制とは

教員免許更新制は、その時々で教員として必要な資質能力が保持されるよう、定期的に最新の知識技能を身に付けることで、教員が自信と誇りを持って教壇に立ち、社会の尊敬と信頼を得ることを目指すものとして、平成 21 年 4 月 1 日から導入されました。

免許状を有効な状態で保持するためには、有効期間満了日又は修了確認期限の 2 年 2 か月前から 2 か月前までの 2 年間に、大学等が開設する 30 時間以上(必修領域 6 時間以上、選択必修領域 6 時間以上、選択領域 18 時間以上)の更新講習を受講・修了した後、免許管理者(都道府県教育委員会)に申請する必要があります。

「教員免許更新制」の制度に関する詳細については、文部科学省や都道府県教育委員会のホームページでご確認ください。

2. 受講資格

受講対象者 (※新免許状・旧免許状共通)

更新講習の受講対象者(講習を受講できる方)は、普通免許状又は特別免許状を有する方で、以下に該当する方です。

- (1) 現職教員(校長、副校長、教頭を含む。ただし、指導改善研修中の者を除く)
- (2) 実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員
- (3) 教育長、指導主事、社会教育主事、その他教育委員会において学校教育又は社会教育に関する指導等を行う者
- (4) (3)に準ずる者として免許管理者が定める者
- (5) 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程の教員
- (6) 上記に掲げる者のほか、文部科学大臣が別に定める者

また、今後教員になる可能性が高い方として、以下の(7)～(12)も更新講習を受講することができます。

- (7) 教員採用内定者
- (8) 教育委員会や学校法人などが作成した臨時任用(または非常勤)教員リストに登載されている者
- (9) 過去に教員として勤務した経験のある者
- (10) 認定こども園で勤務する保育士
- (11) 認可保育所で勤務する保育士
- (12) 幼稚園を設置する者が設置する認可外保育施設で勤務している保育士

※旧免許状所持者の受講対象者のうち、(1)、(3)、(4)、(6)については受講義務者(更新講習の受講義務がある者)になります。

修了確認期限又は有効期間満了日

○旧免許状所持者

修了確認期限が令和 4 年(平成 34 年)3 月 31 日または令和 5 年(平成 35 年)3 月 31 日の方が対象です。

※第 2 グループ 2 巡目および第 3 グループ 2 巡目

○新免許状所持者

「有効期間の満了の日」が令和4年(平成34年)3月31日または令和5年(平成35年)3月31日の方が対象です。

○その他

これまでに有効期間の延長(修了確認期限の延期)または更新講習の免除の手続きを行った場合は、免許管理者から発行される「有効期間延長証明書」「修了確認期限延期証明書」「免許状更新講習免除証明書」等に記載された有効期間または修了確認期限をご確認ください。

【旧免許状】

平成21年3月31日まで(教員免許更新制が導入される前まで)に授与された教員免許状のこと。有効期限として、生年月日等によって「最初の修了確認期限」が割り振られています。

ただし、既に修了確認、延期又は免除等の手続きを行ったことがある場合、その際に発行された「更新講習修了確認証明書」等に記載された「次の修了確認期限」が現在の修了確認期限となります。

【新免許状】

平成21年4月1日以降(教員免許更新制の導入後)に初めて授与された教員免許状のこと。有効期限として、教員免許状自体に「有効期間の満了の日」が記載されています。

「有効期間の満了の日」が異なる複数の新免許状を所持する場合、すべての免許状の有効期間は、最も遅い「有効期間の満了の日」に自動的に統一されます。

※受講期間外に講習を受講した場合や、受講対象者でない方が受講した場合は、免許状更新のための講習として認められません。ご自身が免許状更新講習の受講期間内か、受講対象者に該当するかどうかについては、各自の責任において、文部科学省のホームページ、あるいは所属する学校等を管轄する都道府県の教育委員会等でご確認のうえお申込みください。

【参考】文部科学省ホームページ

修了確認期限をチェック

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/index1.htm

教員免許状の有効期間確認ツールについて

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/013/1420173.htm

※申し込みにあたり、Web登録後にご提出いただく「受講申込書」に、ご自身が受講対象者であることを所属長等(勤務先学校園の校長、教育委員会ほか)から証明を受けていただく必要があります。

3. 申し込み～受講までの流れ

受講申し込みは、本学ホームページの教員免許状更新講習ページ内で Web 登録を受け付けます。お電話や FAX、直接本学にお越しただいての申し込みは、受け付けておりませんのでご了承ください。

また、個人の端末（パソコンやスマートフォン等）の操作方法に関するお問い合わせには、お答えいたしかねます。

① Web 登録(先着順)

【Web 登録受付期間】

令和 3 年 6 月 21 日(月)16:00 ~ 令和 3 年 6 月 25 日(金)16:00

※定員になり次第、受付を終了します。キャンセル待ちの受付はいたしません。

※受付期間終了後、定員に満たない講習については追加募集を行うことがあります。追加募集を行う場合は、令和 3 年 7 月 7 日(水)に本学ホームページにてお知らせします。

※巻末に Web 登録画面の見本を掲載していますので、あらかじめ入力時の必要事項をご準備ください。

② 自動返信メールが届く

Web 登録の受付後、ご入力いただいたメールアドレスに自動返信メールが届きます。申込内容をご確認ください。(受講許可のお知らせではありません。)

※本学からのメール(ygkyoshoku@yg.kobe-wu.ac.jp)を受信できるように設定しておいてください。

③ 申込書類を郵送 **令和 3 年 7 月 2 日(金)必着**

Web 登録者完了者専用ページより「受講申込書」「課題意識調査書」をダウンロードして印刷し、必要事項を記入・押印の上、本学宛てに郵送してください。

なお、郵送する際は、郵便事故防止のため簡易書留やレターパック(ライトも可)等の必ず配達記録が残る方法をご利用ください。

④ 受講票が届く

郵送いただいた申込書類の確認が終了しましたら、順次、「受講票」および受講にあたってのご案内を発送します。

※令和3年7月19日(月)までに「受講票」が届かない場合はご連絡ください。

⑤ 受講料の支払い **令和 3 年 7 月 26 日(月)まで**

受講料振込みのご案内を「受講票」に同封していますので、支払期限までに本学指定の口座へ受講料をお振り込みください。

※お振込内容が記載されたご利用明細等は、履修(修了)証明書を受領するまで保管してください。

⑥ 受講(対面講習)

4. 講習一覧

- ・すべての講習を本学須磨キャンパスにおいて対面で実施する予定です。
- ・お1人あたり、必修領域から1講習、選択必修領域から1講習、選択領域から3講習の最大5講習までお申し込み可能です。
- ・選択領域で、同日に開講予定の以下の講習は、いずれか一方のみお申し込み可能です。

8月2日(月)

講習7 【選択】サステナブル(持続可能な)社会と生活環境

講習14 【選択】Let's enjoy English! 楽しい英語教育を目指して

8月4日(水)

講習6 【選択】発達障害のある幼児児童生徒の理解と支援

講習8 【選択】衣生活を科学する

8月25日(水)

講習9 【選択】食育から健康づくりを考える

講習13 【選択】「音を聴く」ことから始める創造的音楽学習

- ・講習の内容により、所持する免許状の学校種・教科等で受講対象者を限定しています。各講習の対象職種、主な受講対象者をご確認ください。なお、主な受講対象者の幼稚園教諭には、認定こども園で勤務する保育士(保育教諭)や認可保育所で勤務する保育士、幼稚園を設置する者が設置する認可外保育施設で勤務している保育士を含みます。
- ・各講習に予備日を設定しています。講習当日に交通機関の途絶や気象警報発令等により講習を延期する場合は、予備日に開講します。

必修領域 1 講習

1	講習の名称	【必修】教育の最新事情(これからの教育を考える)		
	講師	榎元 十三男、中島 實、金岩 俊明、谷山 優子		
	開講日	8月20日(金)	予備日	8月23日(月)
	定員	100名	講習時間	6時間
	対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭		
	主な受講対象者	全教員		
	講習の概要	学校をめぐる近年の状況変化、教員に対する社会の要請、特別支援教育に関する課題、学級経営や生徒指導に関する課題、組織的対応や保護者・地域社会との連携などの最近の教育事情について検討し、課題解決に向けての取り組み・在り方を考える。		

選択必修領域 2 講習

2	講習の名称	【選択必修】学習指導要領と危機管理		
	講師	松崎 隆幸、三宅 茂夫、榎元 十三男、宮本 晃郎		
	開講日	8月24日(火)	予備日	8月26日(木)
	定員	100名	講習時間	6時間
	対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭		
	主な受講対象者	全教員		
	講習の概要	学校を取り巻く環境変化、教育課程・授業方法の改革、新たな教育課題への対応等教師の資質向上が求められる中、学習指導要領が改訂された。幼稚園・小学校・中学校では全面実施となり、高等学校も2022年度より年次進行で実施される。そこで、本講座では「学習指導要領」の変遷とポイント、及び学校管理下を中心に子どもの安全確保のための「危機管理」について学び、教員の力量向上の一助としたい。		

3	講習の名称	【選択必修】子どもの貧困と発達支援		
	講師	佐々木 勝一、下司 実奈、曾田 里美		
	開講日	8月10日(火)	予備日	8月11日(水)
	定員	100名	講習時間	6時間
	対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭		
	主な受講対象者	全教員		
	講習の概要	今日の子どもの暮らし状況は、貧困や発達の多様化に対する支援が不可欠となっています。具体的には、学力不振、引きこもり、虐待や発達障がいなど、生活のしづらさを訴える子どもが増えています。これらの問題を軽減・解消することは、子どもの人間的な発達を阻害することになります。子どもを取り巻く今日的問題に焦点を当て、教育と福祉の連携を図って子どもと家族を支援するための方策を考えます。		

選択領域 11 講習

4	講習の名称	【選択】豊かな環境構成のための理論と実際①		
	講師	三宅 茂夫		
	開講日	8月17日(火)	予備日	8月25日(水)
	定員	20名	講習時間	6時間
	対象職種	教諭		
	主な受講対象者	幼稚園教諭		
	講習の概要	幼稚園教育の基本が環境を通しての教育であることから、保育を計画し進めていく際に子どものかかわる環境の質が、すなわち保育の質となる。本講習では、保育の改善や質の向上を視野に、保育観を確認し保育の構成要素である保育の「ねらい」から「活動・内容」「方法」「評価」を構造的に捉えながら、子どもの年齢や発達等の実態に即した豊かな環境構成のための理論と実際、さらに周囲の環境を教育資源化していくための理論と方法論について学習する。なお、「豊かな環境構成のための理論と実際①」では、おもに理論について学び、「豊かな環境構成のための理論と実際②」では、それらをもとに演習を実施する。そのため、それらの科目を合わせて受講することが望ましい。		

5	講習の名称	【選択】豊かな環境構成のための理論と実際②		
	講師	三宅 茂夫		
	開講日	8月18日(水)	予備日	8月27日(金)
	定員	20名	講習時間	6時間
	対象職種	教諭		
	主な受講対象者	幼稚園教諭		
	講習の概要	幼稚園教育の基本が環境を通しての教育であることから、保育を計画し進めていく際に子どものかかわる環境の質が、すなわち保育の質となる。本講習では、保育の改善や質の向上を視野に、保育観を確認し保育の構成要素である保育の「ねらい」から「活動・内容」「方法」「評価」を構造的に捉えながら、子どもの年齢や発達等の実態に即した豊かな環境構成のための理論と実際、さらに周囲の環境を教育資源化していくための理論と方法論について学習する。なお、「豊かな環境構成のための理論と実際①」では、おもに理論について学び、「豊かな環境構成のための理論と実際②」では、それらをもとに演習を実施する。そのため、それらの科目を合わせて受講することが望ましい。		

6	講習の名称	【選択】発達障害のある幼児児童生徒の理解と支援		
	講師	谷山 優子		
	開講日	8月4日(水)	予備日	8月6日(金)
	定員	50名	講習時間	6時間
	対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭		
	主な受講対象者	全教員		
	講習の概要	<ul style="list-style-type: none"> ①特別支援教育についての基礎知識と理論 ②幼小中高校の発達障害のある子どもの特性 ③支援方法の工夫(ロールプレイング、グループワーク等) ④保護者支援のあり方 ⑤どの子どもわかる授業、居場所のあるあたたかい学級づくり 		

選択領域(つづき)

7	講習の名称	【選択】サステナブル(持続可能な)社会と生活環境		
	講師	梶木 典子、ガンガ 伸子、砂本 文彦、山根 千弘、貝増 匡俊、来海 素存		
	開講日	8月2日(月)	予備日	8月6日(金)
	定員	40名	講習時間	6時間
	対象職種	教諭		
	主な受講対象者	中学校教諭(家庭)、高等学校教諭(家庭)		
	講習の概要	これからの社会においては、サステナブル・ディベロップメント(持続可能な開発)の理念を持った生活環境が求められている。本講座では、地球と生物の歴史をもう一度振り返りながら、地球に住む生物の一つとしての人間を見つめ直し、サステナブルな社会を実現する上での、消費生活、資源・エネルギー、セルロース、住まい、まちづくり、インテリアの観点から、その考え方と具体的な方法について事例を交えながら紹介していく。		

8	講習の名称	【選択】衣生活を科学する		
	講師	平田 耕造、田中 陽子、中西 正恵、大森 正子、十一 玲子		
	開講日	8月4日(水)	予備日	8月18日(水)
	定員	15名	講習時間	6時間
	対象職種	教諭		
	主な受講対象者	中学校教諭(家庭)、高等学校教諭(家庭)		
	講習の概要	コンピュータ(CAD)による織物のデザイン、生徒が自主的、かつ個性豊かな作品づくりを可能にする実習、衣服の快適性に関する生理・心理学的側面など、被服材料から着装まで、実習を交えながら科学的に解説する。 本講座により被服を総合的に理解し、現代の装いが担う役割について検討する。		

9	講習の名称	【選択】食育から健康づくりを考える		
	講師	安田 敬子、置村 康彦、橋本 加代		
	開講日	8月25日(水)	予備日	8月27日(金)
	定員	40名	講習時間	6時間
	対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭		
	主な受講対象者	小学校教諭、中学校教諭(家庭)、高等学校教諭(家庭)、養護教諭、栄養教諭		
	講習の概要	学校における「食に関する指導」充実のため、栄養教諭がコーディネーター役として機能できるよう、また、児童生徒に接する教諭全てが食に関心を持ち、現状の問題点に対応できるように講習会を開催する。 具体的には、近年報告されている発育期の低栄養や発育遅延が成人期の生活習慣病のリスク要因となる可能性などの最新の知見をはじめ、参加者が持ち寄る事例からはマネジメントサイクルに沿った食育活動の方法を学ぶ。その他、児童・生徒を取り巻く現状と課題など、栄養教育・衛生教育の観点から幅広い知識を習得し、日常業務に役立てることを目的とする。		

選択領域(つづき)

10	講習の名称	【選択】日本文学における中国文学受容		
	講師	北山 円正、井上 勝志、樹下 文隆		
	開講日	8月3日(火)	予備日	8月4日(水)
	定員	15名	講習時間	6時間
	対象職種	教諭		
	主な受講対象者	中学校教諭(国語)、高等学校教諭(国語)		
	講習の概要	国語科の教材には、時代・分野を問わず中国文学を受容したものがかなりある。そこで、その様態を知ることによって、作品理解の一助としたい。		

11	講習の名称	【選択】国語の知識を学び直す		
	講師	岡墻 裕剛		
	開講日	8月5日(木)	予備日	8月6日(金)
	定員	30名	講習時間	6時間
	対象職種	教諭		
	主な受講対象者	幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭(国語)、高等学校教諭(国語)		
	講習の概要	学校教育における国語科の授業内容は、本来は正当な人文科学である国語学(日本語学)の研究成果を反映したものであったが、現在の学校教育では教育効果を重視した形骸化した指導が広く行われている。そこでこの両者の乖離を埋めるために、改めて基本的な日本語の知識を学び直し、国語科の指導内容がどのような日本語の特徴に依拠するものなのかについて考え、改めて基本的な日本語の知識を学び直すことで学術的見地からの理解を深める。		

12	講習の名称	【選択】幼児の遊びのとりえかた		
	講師	石田 裕子		
	開講日	8月27日(金)	予備日	8月30日(月)
	定員	20名	講習時間	6時間
	対象職種	教諭		
	主な受講対象者	幼稚園教諭		
	講習の概要	<ul style="list-style-type: none"> ① 幼児期の終わりまでに育てほしい姿と遊び ② 保育のエピソードを記述する ③ 集団遊びを好まない子どもをどのように捉えるか ④ 保護者に子どもの姿を伝えるには 		

選択領域(つづき)

13	講習の名称	【選択】「音を聴く」ことから始める創造的音楽学習		
	講師	小林 田鶴子		
	開講日	8月25日(水)	予備日	8月31日(火)
	定員	20名	講習時間	6時間
	対象職種	教諭		
	主な受講対象者	小学校教諭		
	講習の概要	<p>小学校学習指導要領に「音・音楽を～」という記述がある。「音楽」については、現場で様々な取り組みが成されているが、この講座では「音」について重点的に取り上げ、「音を聴く」ことから始める教育の重要性について演習を通して考える。そして、表現の「音楽づくり」の実践につなげる方法を学ぶ。具体的には、身のまわりの音に気を付け、「音地図」に記述する。その場合 ICT の活用として、パソコンやタブレットを使った音編集や、「音の出る地図」の作成法なども紹介する。また、簡単な手作り楽器も作成する。その際、新学習指導要領で3年生の理科に加えられた「音の性質」の単元との関連や、図画工作など、他の教科、単元との関わりも示す。</p>		

14	講習の名称	【選択】Let's enjoy English! 楽しい英語教育を目指して		
	講師	佐藤 佳子、家入 聖子		
	開講日	8月2日(月)	予備日	8月12日(木)
	定員	20名	講習時間	6時間
	対象職種	教諭		
	主な受講対象者	小学校教諭		
	講習の概要	<p>新学習指導要領全面実施に伴い、児童に豊かな外国語教育を与えるために、外国語教育の目的や目標、指導内容や方法、評価方法について学ぶ。学校現場で困っている課題について、マイクロティーチング形式で実際に試しながら問題解決方法を探る。</p>		

5. 受講料

1 講習(6 時間)あたり 6,000 円

6. 講習会場

神戸女子大学 須磨キャンパス

〒654-8585 神戸市須磨区東須磨青山 2-1 Tel:078-737-1464(教職支援センター)

※交通アクセスにつきましては本学ホームページでご確認ください。

※受講者用の駐車場はありません。会場へは公共交通機関をご利用ください。

7. 受講申し込みの取り消しについて

受講者ご本人のご都合でやむを得ず受講申し込みを取り消される場合は、必ず受講日前日(前日が土・日・祝日の場合は直前の平日)の 16:00 までにお電話ください。

受講料のお支払いが完了している受講者には、手数料(1 講座につき 1,000 円)を差し引いた金額をご指定の口座に返金いたします。Web 登録者完了ページより「教員免許状更新講習受講取消届」をダウンロードして必要事項をご記入のうえ、郵送によりご提出ください。なお、受講日前日の 16:00 以降(受講日当日を含む)に受講申し込みを取り消されるご連絡をいただいた場合は、理由の如何に関わらず受講料の返金には応じかねます。

8. 注意事項

- ・受講中の怪我等の傷害保険については本学で加入していません。必要に応じて各自でご加入ください。
- ・交通機関の途絶と暴風警報発令等にもなう講習の取り扱いについては、次のとおりです。

(1)交通機関途絶時の措置

講習実施当日の 7:00 現在、次の交通機関が途絶している場合は講習日を延期します。

- ・JR 神戸線の姫路～大阪間の全部又は一部の区間

なお、人身事故等による一時的な運休は対象ではありませんのでご注意ください。振替輸送を行なっている交通機関などをご利用のうえ、ご来学をお願いします。

(2)暴風警報・特別警報発令時の措置

講習実施当日の 7:00 現在、次の地域に暴風警報が発令されている場合は講習日を延期します。なお、大雨・洪水警報は対象外ですのでご注意ください。

- ・「神戸市」

上記(1)(2)により講習を延期する場合は、講習一覧に記載の予備日に開講します。予備日にやむを得ず受講できない場合は、予備日の前日(前日が土・日・祝日の場合は直前の平日)の 16:00 までにご連絡ください。受講料を返金いたします。

- ・新型コロナウイルスの感染拡大による講習の中止や延期、その他不測の事態が発生した場合は、本学のホームページにて随時お知らせします。

9. 履修(修了)認定

各講習の認定試験において基準に達した場合は、講習日から2ヶ月以内に「履修(修了)証明書」を申込時の住所宛てに送付します。お手元に「履修(修了)証明書」が届きましたら、各自で免許管理者(都道府県教育委員会)へ更新の手続きを行ってください。

10. 個人情報の取り扱いについて

本学が取得した個人情報については、教員免許状更新講習の目的以外には使用しません。

11. 申込書類提出先・お問い合わせ先

神戸女子大学

教職支援センター 更新講習係

〒654-8585 神戸市須磨区東須磨青山2-1

TEL:078-737-1464(直通) FAX:078-731-6298

受付時間 月曜日～金曜日 9:30～17:00 (土・日・祝日は受付業務を行っておりません)

【参考】Web 登録画面の見本

※メールアドレスを除き、すべての項目が入力必須です。入力漏れのないようお願いいたします。

※内容が一部変更となる場合がございます。

氏名	姓 <input type="text"/> 名 <input type="text"/>
ふりがな	姓 <input type="text"/> 名 <input type="text"/>
性別	<input type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性
郵便番号	<input type="text"/> - <input type="text"/>
住所	都道府県 <input type="text" value="兵庫県"/> 市区町村・番地 <input type="text"/> マンション名等 <input type="text"/>
電話番号 ※日中にご連絡のとれるもの	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="radio"/> 自宅 <input checked="" type="radio"/> 携帯
メールアドレス [任意]	<input type="text"/> @ <input type="text"/>
生年月日	昭和38 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 (<input type="text"/> 歳)
現在の勤務校園 ※現在教員としてお勤めでない方は「勤務校園なし」にチェックを入れてください。	設置者 <input type="text" value="下記より選択"/> 学校園名 <input type="text"/> 例：△△市立△△学校、学校法人△△学園△△幼稚園 学校種 <input type="text" value="下記より選択"/> 所在地 <input type="text" value="兵庫県"/> 電話番号 <input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 勤務校園なし
上記の勤務校での職名及び担当教科 ※現在教員としてお勤めでない方は「勤務校園なし」にチェックを入れてください。	<input type="checkbox"/> 中学校教諭・高等学校教諭 教科： <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 養護教諭 <input type="checkbox"/> 栄養教諭 <input type="checkbox"/> 上記以外（小学校教諭・幼稚園教諭・保育教諭・保育士） <input type="checkbox"/> 勤務校園なし
所持する免許状及び教科	<input type="checkbox"/> 幼稚園教諭 <input type="checkbox"/> 小学校教諭 <input type="checkbox"/> 中学校教諭 教科： <input type="text" value="下記より選択"/> <input type="checkbox"/> 高等学校教諭 教科： <input type="text" value="下記より選択"/> <input type="checkbox"/> 養護教諭 <input type="checkbox"/> 栄養教諭 <input type="checkbox"/> その他 <input type="text"/>

<p>修了確認期限（旧免許状） 有効期間の満了の日（新免許状）</p>	<p><input type="radio"/> 令和4年3月31日 <input type="radio"/> 令和5年3月31日 <input type="radio"/> 上記以外（すでに修了確認期限または有効期間の満了の日を過ぎている等）</p>
<p>希望される講習にチェックをしてください（複数選択可） ※講習の内容により、所持する免許状の学校種・教科等で受講対象者を限定しています。募集要項の各講習の対象職種、主な受講対象者をご確認ください。</p>	<p>【必修領域】 <input type="checkbox"/> 1：教育の最新事情（これからの教育を考える） [8月20日・金曜日]</p> <p>【選択必修領域】 ※1講習まで選択可 <input type="checkbox"/> 2：学習指導要領と危機管理 [8月24日・火曜日] <input type="checkbox"/> 3：子どもの貧困と発達支援 [8月10日・火曜日]</p> <p>【選択領域】 ※3講習まで選択可 <input type="checkbox"/> 4：豊かな環境構成のための理論と実際① [8月17日・火曜日] <input type="checkbox"/> 5：豊かな環境構成のための理論と実際② [8月18日・水曜日] <input type="checkbox"/> 6：発達障害のある幼児児童生徒の理解と支援 [8月4日・水曜日] <input type="checkbox"/> 7：サステナブル（持続可能な）社会と生活環境 [8月2日・月曜日] <input type="checkbox"/> 8：衣生活を科学する [8月4日・水曜日] <input type="checkbox"/> 9：食育から健康づくりを考える [8月25日・水曜日] <input type="checkbox"/> 10：日本文学における中国文学受容 [8月3日・火曜日] <input type="checkbox"/> 11：国語の知識を学び直す [8月5日・木曜日] <input type="checkbox"/> 12：幼児の遊びのとらえかた [8月27日・金曜日] <input type="checkbox"/> 13：「音を聴く」ことから始める創造的音楽学習 [8月25日・水曜日] <input type="checkbox"/> 14：Let's enjoy English! 楽しい英語教育を目指して [8月2日・月曜日]</p>
<p><input type="checkbox"/> 本学卒業生の方はチェックを入れてください ※こちらのチェック有無により本講習の受付・結果等に影響することはありません。</p>	

送信

すべてクリア